

令和3年10月26日

## 健康経営宣言

(株)アーバンアーキテック

代表取締役 川又 則夫

健康経営とは「企業が従業員の健康に配慮することによって、経営面においても大きな効果が期待できる」という基盤に立って、健康管理を経営的視点から考え、実践することです。

「日本最高戦略改訂2014」閣議決定で政府がその重要性を認識しております。

また就活生とその親も高い関心があり、「従業員の健康や働き方への配慮」がある企業への就職を希望しています。学校側も「健康経営」に取り組んでいる企業かどうかの視点を重視するようになってきました。

健康経営を実践するメリットとしては次のことが挙げられます。

1. 従業員の病気リスクの軽減 医療費の削減
2. 何らかの疾患や症状を抱えながらの勤務による生産性の低下の防止
3. 企業の社会的価値の向上

従業員の健康に対する意識の向上 顧客や取引先に対する企業イメージの向上 社内コミュニケーションの活性化 従業員の仕事満足度・モチベーションの向上 時間外労働時間の減少(労働時間の適正化) 有給取得率の向上

アーバンアーキテックではこの6月に協会けんぽより「健康づくり推進事業所」の認定を頂き、法令遵守、内部監査、教育指導担当、運営推進部と協働し健康づくりをサポートしています。

今後は従業員一人一人が健康経営に取り組んでいただき、企業と従業員が一体となって健康と企業価値、付加価値を獲得し、更なる発展を続けて参りたいと思います。